

基本施策 1 1 安全安心な暮らしの確保

- ・安全安心な暮らしを確保するには、市民の意識の高揚を図ることが重要である。そのために、小規模な研修会や訓練等を定期的に行っても良いのではとの意見があった。市民がいざというときに適切な行動がとれるよう、周知や啓発に努めていただきたい。
- ・単位施策「治水対策の推進」について、近年の気候変動によりあちこちで線状降水帯が発生し、災害がいつどこで起きてもおかしくない状況となっている。調節池や田んぼダムについて、目標に達していないが、前年度よりは着実に進んでいる。特に田んぼダムは農家の方の協力が必要になるが、調節池を整備するより比較的早くできるのではと思うので、田んぼダムの設置を更に進めていただきたい。
- ・単位施策「防災・危機管理の強化」について、「自助」「共助」で地域防災力を高める方法について、関係団体を含め、検討していただきたい。自主防災組織や自治会、防災士だけでなく、若い人がいる団体や事業所などにも協力をいただけるような仕組みがあると良いと思う。
- ・単位施策「消防・救急体制の充実」について、成果指標にある住宅用火災警報器について、交換時期や、種類によって適した設置場所があること等知らない人も多いので、引き続き周知に努めていただければと思う。また、消火器は初期消火に有効だと思うので、ぜひ推奨していただきたい。消火器を使わない消火方法などもあると思うので、市民への周知を進めていただければと思う。
- ・消防団の車両については、地元消防団の意見を聞いて、地域にあったものを配備していただくことで、より充実が図れると思う。
- ・単位施策「防犯・交通安全対策の充実」について、地域の犯罪抑止効果が期待できるので、防犯カメラの台数を増やしていただければと思う。また、歩道については、整備されてきたなど感じており、評価できる点である。
- ・単位施策「消費生活の安定と向上」については、市民が消費者被害に遭わないように、出前講座などで繰り返し啓発を行っていただきたい。また、インターネットの普及により小中学生のトラブルも増えていると聞くので、小中学生を対象とした啓発活動も必要であると考ええる。

基本施策 1 2 暮らしやすい都市の創出

- ・人口減少や高齢化が進行する中で、生活拠点や公共交通の整ったエリアに人を集め、コンパクトシティの形成を目指しているが、その区域の外に居住する人も取り残さないまちづくりをしていただきたい。
- ・単位施策「都市基盤の充実」については、目標は概ね達成できていた。コストが上がっているのは、原材料の高騰や人件費の増加などの影響によるものである。関係機関との調整において困難もあると思うが、事業推進に努めていただきたい。
- ・単位施策「景観形成及び歴史まちづくりの推進」については、観光客をより多く取り込むために、引き続き、蔵の街としての魅力をPRできるよう、景観形成及

び歴史まちづくりを進めていただきたい。

- ・単位施策「定住環境の整備推進」については、移住の相談が多いので、相談された方の移住につながるよう、栃木市の魅力についてのPR方法を検討いただきたい。また、移住定住の補助金の制度について知らない人も多いので周知を図っていただければと思う。
- ・単位施策「公共交通体系の充実」については、ふれあいバスの利用者が少ない路線については、見直しを行う必要がある。利用率を上げるために、例えば、利用者の少ない路線において高齢者へ回数券を配布して乗っていただき、利用促進のPRを行ってはどうか。また、利用率が少ないところでは、蔵タクでカバーする方法もあると思う。

基本施策 1 3 生活環境の充実

- ・生活道路、公園、市営住宅など、長寿命化に計画的に取り組みながら、公園や施設については、残すものと廃止するものを選択していく必要があると思う。
- ・単位施策の「公園緑地の維持・整備」については、維持管理が重要であり、草刈りをまめにしてほしい。草が伸びたままでは視界が妨げられると犯罪等の発生が心配である。マムシにかまれる危険もある。また、老朽化している公園のトイレも改修か廃止かの検討が必要だと思う。
- ・単位施策「衛生環境の充実」について、成果指標の苦情件数は、水道ポンプの故障があり増えてしまったとのことだった。今は修繕されているので、次年度以降は件数が減ることを期待している。墓園のあり方は、ライフスタイルの変化に伴い、多種多様な要望があると思うが、なるべく利用者の希望に沿った対応をしていただければと思う。
- ・単位施策「住環境の維持・向上」については、空き家バンクの運営については成約件数が多く、職員が努力されていると評価できる。今後は管理不全の空き家について問い合わせも多いと思うので、そちらの対応について検討していただきたい。